

平成30年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成30年1月31日

上場会社名 ティ・エス テック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7313 URL <http://www.tstech.co.jp/>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 井上 満夫
 問合せ先責任者（役職名） 総務部広報課長（氏名） 倉田 真秀 (TEL) 048(462)1121
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	351,460	13.0	33,873	42.1	35,650	45.1	26,330	45.1	20,233	38.5	32,005	55.0
29年3月期第3四半期	311,073	△9.2	23,832	△15.8	24,562	△17.9	18,145	△18.5	14,606	△16.3	20,646	29.6

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	297.57	—
29年3月期第3四半期	214.80	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率	1株当たり親会社所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	352,863	254,853	232,192	65.8	3,414.70
29年3月期	322,202	230,989	212,417	65.9	3,123.88

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
30年3月期	—	38.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	38.00	76.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	463,000	8.7	43,000	24.4	45,000	25.7	32,000	27.6	24,800	26.4	364.72

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 — 社(社名) 、 除外 — 社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	68,000,000株	29年3月期	68,000,000株
30年3月期3Q	2,100株	29年3月期	2,050株
30年3月期3Q	67,997,919株	29年3月期3Q	67,997,965株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した予想であり、リスクや不確実性を含んでおります。

従いまして、これらの業績予想のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績予想とは、大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。業績予想の前提となる仮定等については、添付資料4ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2017年4月1日～2017年12月31日）における連結業績は、主要客先からの受注台数の増加や機種構成の良化に加え、米州セグメントでの新機種金型の売上や円安による為替効果※等により、売上収益は3,514億60百万円と前年同期に比べ403億87百万円（13.0%）の増収となりました。

利益面では、増収効果に加え、中国広州工場の移転完了に伴う補償金や、アジア・欧州セグメントで前期に生じた新機種立ち上げに伴う一過性費用の解消等により、営業利益は338億73百万円と前年同期に比べ100億40百万円（42.1%）の増益となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は202億33百万円と前年同期に比べ56億27百万円（38.5%）の増益となりました。

※為替レート

前第3四半期連結累計期間・・・USドル/円：106.6円、人民元/円：16.0円

当第3四半期連結累計期間・・・USドル/円：111.7円、人民元/円：16.6円

セグメントごとの事業概況及び業績は次のとおりです。

(日本)

(単位：百万円)

	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上収益	70,533	66,706	△3,826	△5.4%
営業利益	7,114	6,334	△779	△11.0%

前期との主な増減理由

売上収益 新機種生産開始に伴う受注台数の増加や為替効果はありましたが、機種構成の変化や開発費売上の減少等により減収となりました。

営業利益 受注台数の増加や為替効果はありましたが、減収影響及び開発費の増加等により減益となりました。

(米州)

(単位：百万円)

	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上収益	155,965	164,644	8,678	5.6%
営業利益	8,184	8,199	15	0.2%

前期との主な増減理由

売上収益 主要客先からの受注台数は微減となりましたが、新機種金型の売上や為替換算効果等により増収となりました。

営業利益 増収効果はありましたが、諸経費の増加等により前年同等となりました。

(中国)

(単位：百万円)

	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上収益	68,510	90,035	21,525	31.4%
営業利益	10,994	18,369	7,375	67.1%

前期との主な増減理由

売上収益 主要客先からの受注台数の増加や機種構成の良化に加え、為替換算効果により増収となりました。

営業利益 増収効果に加え、広州工場の移転完了に伴う補償金等により増益となりました。

(アジア・欧州)

(単位：百万円)

	前第3四半期 累計期間	当第3四半期 累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上収益	42,476	56,307	13,831	32.6%
営業利益	1,366	4,936	3,570	261.3%

前期との主な増減理由

売上収益 主要客先からの受注台数の増加や機種構成の良化に加え、部品売上の増加及び為替換算効果により増収となりました。

営業利益 増収効果に加え、前期新機種立ち上げに伴う一過性費用の解消等により増益となりました。

また、事業別の売上収益については下記のとおりです。

(単位：百万円)

	前第3四半期 累計期間		当第3四半期 累計期間		前期比増減額	前期比増減率
		構成比		構成比		
二輪事業	3,884	1.2%	4,725	1.3%	840	21.7%
四輪事業	302,979	97.4%	342,686	97.5%	39,706	13.1%
(シート)	264,777	85.1%	301,748	85.9%	36,971	14.0%
(内装品)	38,202	12.3%	40,938	11.6%	2,735	7.2%
その他事業	4,209	1.4%	4,048	1.2%	△160	△3.8%
合計	311,073	100.0%	351,460	100.0%	40,387	13.0%

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、3,528億63百万円と前連結会計年度末に比べ306億61百万円の増加となりました。これは、利益増加等により現金及び現金同等物が増加したこと、及び主要客先からの受注台数の増加等により営業債権及びその他の債権が増加したことが主な要因です。

(負債)

負債合計は、980億10百万円と前連結会計年度末に比べ67億97百万円の増加となりました。これは、主要客先からの受注台数の増加等により、営業債務及びその他の債務や、その他の流動負債が増加したことが主な要因です。

(資本)

資本合計は、2,548億53百万円と前連結会計年度末に比べ238億63百万円の増加となりました。これは、利益剰余金が増加したこと、及び為替換算影響によりその他の資本の構成要素が増加したことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の実績、現時点における主要客先からの受注動向及び為替動向を考慮した結果、2017年11月1日公表の連結業績予想を変更していません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	96,008	114,131
営業債権及びその他の債権	68,024	72,718
その他の金融資産	7,307	10,525
棚卸資産	29,059	27,518
未収法人所得税等	449	2,131
その他の流動資産	5,280	5,900
流動資産合計	206,131	232,926
非流動資産		
有形固定資産	76,576	76,388
無形資産	11,695	11,083
持分法で会計処理されている投資	1,028	1,334
その他の金融資産	22,019	25,890
退職給付に係る資産	1,896	2,203
繰延税金資産	1,906	1,961
その他の非流動資産	948	1,074
非流動資産合計	116,070	119,936
資産合計	322,202	352,863

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2017年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2017年12月31日)
負債及び資本		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	69,476	70,498
短期借入金	973	951
その他の金融負債	709	1,009
未払法人所得税等	2,871	3,035
引当金	3,940	3,965
その他の流動負債	2,173	6,680
流動負債合計	80,143	86,140
非流動負債		
長期借入金	315	533
その他の金融負債	1,530	1,317
退職給付に係る負債	1,098	1,272
引当金	101	91
繰延税金負債	6,173	5,302
その他の非流動負債	1,850	3,352
非流動負債合計	11,068	11,869
負債合計	91,212	98,010
資本		
資本金	4,700	4,700
資本剰余金	5,257	5,171
自己株式	△4	△4
利益剰余金	194,847	210,117
その他の資本の構成要素	7,617	12,208
親会社の所有者に帰属する持分合計	212,417	232,192
非支配持分	18,572	22,660
資本合計	230,989	254,853
負債及び資本合計	322,202	352,863

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
売上収益	311,073	351,460
売上原価	△260,284	△293,802
売上総利益	50,788	57,657
販売費及び一般管理費	△26,836	△28,009
その他の収益	781	4,752
その他の費用	△900	△527
営業利益	23,832	33,873
金融収益	1,145	1,607
金融費用	△702	△116
持分法による投資利益	285	286
税引前四半期利益	24,562	35,650
法人所得税費用	△6,416	△9,320
四半期利益	18,145	26,330
四半期利益の帰属		
親会社の所有者に帰属する四半期利益	14,606	20,233
非支配持分に帰属する四半期利益	3,539	6,096
四半期利益	18,145	26,330
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	214.80	297.57
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

要約四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
四半期利益	18,145	26,330
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△76	△85
純損益に振り替えられることのない項目合計	△76	△85
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
売却可能金融資産の公正価値の変動	1,078	1,687
在外営業活動体の換算差額	1,689	4,053
持分法適用会社に対する持分相当額	△190	20
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2,577	5,761
税引後その他の包括利益	2,501	5,675
四半期包括利益	20,646	32,005
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者に帰属する四半期包括利益	17,397	24,825
非支配持分に帰属する四半期包括利益	3,249	7,180
四半期包括利益	20,646	32,005

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素
期首残高	4,700	4,949	△4	179,851	7,563
四半期包括利益					
四半期利益				14,606	
その他の包括利益					2,790
四半期包括利益合計	—	—	—	14,606	2,790
所有者との取引等					
配当				△4,623	
自己株式の取得			△0		
子会社に対する所有者持分の変動		76			
その他				△3	
所有者との取引等合計	—	76	△0	△4,627	—
期末残高	4,700	5,025	△4	189,830	10,354

	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
期首残高	197,060	22,031	219,092
四半期包括利益			
四半期利益	14,606	3,539	18,145
その他の包括利益	2,790	△289	2,501
四半期包括利益合計	17,397	3,249	20,646
所有者との取引等			
配当	△4,623	△1,948	△6,572
自己株式の取得	△0		△0
子会社に対する所有者持分の変動	76	△155	△79
その他	△3	△1	△4
所有者との取引等合計	△4,551	△2,105	△6,656
期末残高	209,906	23,176	233,083

当第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分				
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素
期首残高	4,700	5,257	△4	194,847	7,617
四半期包括利益					
四半期利益				20,233	
その他の包括利益					4,591
四半期包括利益合計	—	—	—	20,233	4,591
所有者との取引等					
配当				△4,963	
自己株式の取得			△0		
子会社に対する所有者持分の変動		△85			
その他					
所有者との取引等合計	—	△85	△0	△4,963	—
期末残高	4,700	5,171	△4	210,117	12,208

	親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
期首残高	212,417	18,572	230,989
四半期包括利益			
四半期利益	20,233	6,096	26,330
その他の包括利益	4,591	1,084	5,675
四半期包括利益合計	24,825	7,180	32,005
所有者との取引等			
配当	△4,963	△2,362	△7,326
自己株式の取得	△0		△0
子会社に対する所有者持分の変動	△85	△730	△815
その他			
所有者との取引等合計	△5,049	△3,092	△8,142
期末残高	232,192	22,660	254,853

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	24,562	35,650
減価償却費及び償却費	7,773	8,619
減損損失	284	180
固定資産処分損益(△は益)	288	△205
金融収益及び金融費用(△は益)	△1,607	△1,124
持分法による投資損益(△は益)	△285	△286
営業債権及びその他の債権の増減額(△は増加)	△2,796	△2,191
リース債権及びリース投資資産の増減額(△は増加)	1,756	△414
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,186	2,068
営業債務及びその他の債務の増減額(△は減少)	△1,418	△1,627
退職給付に係る資産又は負債の増減額	△106	△146
引当金の増減額(△は減少)	△90	△13
その他	3,520	6,802
小計	30,693	47,313
利息の受取額	757	696
配当金の受取額	379	470
利息の支払額	△107	△110
法人所得税等の支払額	△6,833	△11,265
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,889	37,103
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△2,017	△3,888
定期預金の払戻による収入	4,194	1,797
有形固定資産の取得による支出	△8,447	△6,702
有形固定資産の売却による収入	214	103
無形資産の取得による支出	△1,753	△949
資本性金融商品の取得による支出	△42	△44
資本性金融商品の売却による収入	129	0
貸付による支出	△156	△152
貸付金の回収による収入	143	148
その他	△1,028	8
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,763	△9,679

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金純増減額(△は減少)	△164	△99
長期借入れによる収入	316	300
長期借入金の返済による支出	△27	△4
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,323	△993
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△4,623	△4,963
非支配持分への配当金の支払額	△4,623	△4,921
非支配持分からの子会社持分取得による支出	△79	△815
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,526	△11,498
現金及び現金同等物に係る換算差額	440	2,197
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,040	18,123
現金及び現金同等物の期首残高	90,437	96,008
現金及び現金同等物の四半期末残高	96,478	114,131

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

報告セグメントごとの売上収益、利益又は損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自 2016年4月1日 至 2016年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア ・欧州	計		
売上収益							
外部顧客への 売上収益	50,568	155,013	63,408	42,082	311,073	—	311,073
セグメント間の 内部売上収益	19,964	952	5,101	393	26,411	△26,411	—
計	70,533	155,965	68,510	42,476	337,485	△26,411	311,073
セグメント利益	7,114	8,184	10,994	1,366	27,658	△3,825	23,832
金融収益及び金融費用	—	—	—	—	—	—	443
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	285
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	24,562

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,825百万円には、セグメント間取引消去△92百万円、親会社の本社管理部門にかかる配賦不能営業費用△3,733百万円を含んでいます。

2 報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益ベースの数値です。

当第3四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					調整額	連結
	日本	米州	中国	アジア ・欧州	計		
売上収益							
外部顧客への 売上収益	48,845	163,199	84,259	55,155	351,460	—	351,460
セグメント間の 内部売上収益	17,861	1,444	5,776	1,151	26,234	△26,234	—
計	66,706	164,644	90,035	56,307	377,694	△26,234	351,460
セグメント利益	6,334	8,199	18,369	4,936	37,840	△3,967	33,873
金融収益及び金融費用	—	—	—	—	—	—	1,491
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	286
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	35,650

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,967百万円には、セグメント間取引消去△235百万円、親会社の本社管理部門にかかる配賦不能営業費用△3,731百万円を含んでいます。

2 報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益ベースの数値です。